



Southeast Asia Capital Access Program 2025

Organized by JETRO

Operated by JSIP

July 2025



1 | 本プログラムの概要と提供価値

東南アジア進出を目指すスタートアップに向けて、東南アジアトップVC/CVCからの資金調達や事業拡大を支援。半年間で2回の東南アジアVCへのピッチ機会、現地トップメンターからのトレーニングプログラムを提供

対象企業

1. シード～Pre IPOステージ
2. すでに東南アジアでのトラクションがある、または進出することを意思決定している
3. チームメンバーが多様性／国際性に富んでいる
4. CXOレベルが英語でのピッチ、Q&Aに対応可能

提供価値

1

日本投資意欲が明確な東南アジアを代表するVC/CVCの**GPクラス**に対して、対面でのピッチ機会



INSIGNIA
VENTURES
PARTNERS



ST Engineering

2

現地トップメンターとの**個別メンタリング**による、東南アジア市場進出へのノウハウを獲得可能

500 Enterprise
Singapore

3

半年間のプログラムで大半がオンラインで完結。**集中的かつ効率的**に実施可能

4

単なるDemo Dayではなく、**現地VC/CVCからの資金調達の成功を目的としたプログラム**

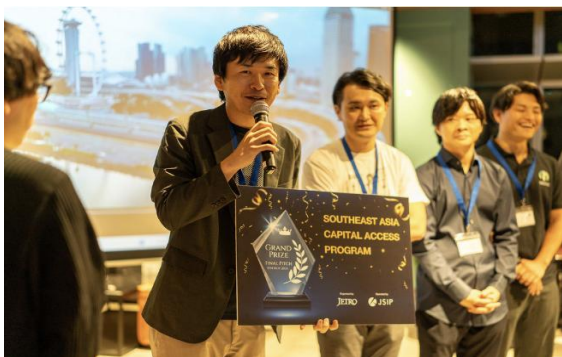
2 | 昨年の実績

昨年のファイナルは57名の投資家オーディエンスが参加し、うち9名が投資検討ミーティングを希望。事前のメンタリング期間には、登壇スタートアップ4社に対し、投資家や現地顧客の紹介など計20以上のマッチングを実現

前回参加スタートアップの声

- 日本にしながら短期間で東南アジアVCなど多くの投資家と接点を持ち東南アジア展開の契機になった
- プログラムの経験を活かしてシリコンバレーのVCから調達することができた。現在もこのプログラムで会った投資家とは定期的にMTGをしている
- Vertex SEA&IやOpenspace、Gobi PartnersのGP・創業者に直接ピッチをすることができ、素晴らしい経験だった

前回イベントの様子



前回審査員、メンター、参加者VC/CVC一覧



前回ファイナルレポート : <https://jsip.asia/news/southeast-asia-capital-access-program/>

3 東南アジアトップティアVC

審査員として参加を予定するVC/CVCの一例*

VC/CVC	会社概要	投資ステージ	AUM	代表的な投資先	オフィス
	旧Sequoia Capital India & SEAで、インド・東南アジアを中心に投資。13本のファンドから400社に投資し50社がユニコーンに	アーリー〜グロース	US\$9.2B	Carousell、eFishery、GoToなど	シンガポール、インド主要都市、ドバイ
	政府系ファンド系のグロースVC。様々な業界に対して30社以上に投資をし、8社がユニコーンに	グロース	US\$760M	Nium、Patsnapなど	シンガポール、日本
	2002年に設立されマレーシアと香港に本社を置く。中国と東南アジアを中心に投資を実施。400社以上に投資をし60社以上のExit実績	アーリー〜グロース	US\$1.6B	Carsome、Julo、Glintsなど	中国、東南アジア主要国を含む、アジア各国の主要都市
	2017年に設立されシンガポールに拠点を置く。東南アジアのシードからシリーズA段階のスタートアップに投資を実施	アーリー	US\$1.3B	Appier、Carro、Shipperなど	シンガポール、ジャカルタ
	東南アジアを代表する政府系アーリーステージVC。インドと東南アジアエリアを中心に80社以上に投資をし、6社がユニコーンに	アーリー	US\$1.6B	Grab、FirstCryなど	シンガポール、インド
	2014年に設立されシンガポールに本社を置く。シリーズAおよびBの投資に特化	アーリー〜グロース	US\$800M	Gojek、Finacel、Love Bonitoなど	シンガポール、ジャカルタ、ホーチミン、バンコク、マニラ
	2019年設立・シンガポール拠点のVC。消費者向け技術／サステナビリティ領域のシリーズAに投資	アーリー	N/A	igloocompany、ARCHISENなど	シンガポール
	1967年創業されたシンガポール最大級のグローバル技術・防衛・エンジニアリング企業のCVC	グロース	N/A	rideOS、SAFERIDEなど	シンガポール、英国、米国

*上記リストは募集公開時点での見込みであり、実際の参加VCは上記とは異なる可能性があります。

4 | 東南アジアのインサイトが深いメンター

東南アジアのスタートアップ／VCのプロフェッショナルが、ファンドレイジングをサポート



Jonathan Lim

Asia Venture PartnersのManaging Partner。25年以上、行政の立場でスタートアップの海外展開を支援。直近では、Enterprise Singaporeにて、世界中の主要なスタートアップハブとのパートナーシップを担当。グローバルイノベーションアライアンスイニシアチブのネットワークを49か国に拡大し、600以上のスタートアップを支援し、100以上の共同イノベーションプロジェクトへの資金調達に貢献。また、EUREKA Network（世界最大の国際協力のための公的ネットワーク）でシンガポール代表の経験も有する。



Ee Ling Lim

シンガポールを拠点とする起業家・投資家で、500 Global（旧500 Startups）の元エグゼクティブディレクターとして、世界各国で60以上のスタートアップ支援プログラムを主導。またZ世代起業家のための学校・プラットフォームである「Wavesparks（Young Founders Summit）」の共同創業者として、若者の育成に注力。以前は約10年間、投資銀行業務に従事し、M&AやECM領域にて活躍。



Thomas Jeng

アジア太平洋全域のスタートアップ／中小企業に対して金融ソリューションを提供するFinTech企業AspireのGeneral Head of Startupsとしてコマーシャルチームをリードしている。Aspireに入社する前は、500Global(VC)やSaaSスタートアップなどで様々な役職を歴任。それ以前は、Boston Consulting GroupやGartnerなどの戦略コンサルティング会社に勤務。



Fabian Tan

Enterprise SingaporeのNortheast Asia and Oceania のRegional Group Director。日本と韓国の関係者と協力し、シンガポール企業の国際化を推進。また、シンガポールのスタートアップエコシステムを構築する一環として、両国のインキュベーター、VC、PEファンドとの競業。それ以前は、シンガポールへの外国直接投資を担当するエージェンシーであるEconomic Development Boardで11年間勤務。

*Our network consists of more mentors which we will bring onboard and match according to the business needs required from the start-ups/founders.

5 | スタートアップの選定基準

以下の4つの観点より、参加スタートアップを選定させていただきます

FUNDING & TRACTION

すでにVCなどからの投資を受けている、
または東南アジアでのトラクションがある

GLOBAL DIVERSITY

チームメンバーが多様性／国際性に富んでいる（例：海外に居住している、経営陣が国際的であるなど）

COMMITMENT TO EXPANSION

東南アジア市場の進出のため具体的に行動している

CAPABILITY & PROFICIENCY

英語でのピッチ、VCとのQ&Aに対応可能である

6 | プログラムの全体像／構成

2回の東南アジアVCへの対面でのピッチ機会と、2回のオンラインプログラムを提供*

トップメンターによる
トレーニング

Online Training

日付: 8-11月

開催: Online

Start-ups: 書類選考を通過した10社

メンター: 現地プロフェッショナル

Session 1: Fundraising & Pitching

Session 2: Market Familiarization

Session 3: Business Development

セミファイナル
ピッチ

Semi Final Pitch

日付: 10月1日(水) JST 12-16

開催: 沖縄(StartupElevateサイ
ドイベント) + Online

Start-ups: 書類選考を通過した10社

審査員: 現地VC/CVC3-4社



個別メンタリング

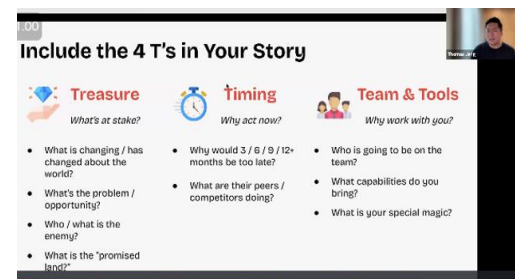
Online mentoring

日付: 10-11月

開催: Online

Start-ups: Finalに選ばれた3-4社

メンターとの1on1セッション、現地投
資家・顧客候補紹介



シンガポールでの
最終ピッチ

Final Pitch

日付: 12月上旬

開催: シンガポール

Start-ups: Finalに選ばれた3-4社

審査員: 現地VC/CVC3-4社

参加者: 50名程度



*上記予定は募集公開時点での見込みであり、実際のプログラムは上記と異なる可能性があります。

7 | Semi Final & Final Pitch

- Semi Final Pitchは**10月1日(水)**に、沖縄で行われるOIST-Lifetime Startup Elevate 2025のオフィシャルサイドイベントとして、**オンライン・オフライン**同時開催
- Final Pitchは**12月上旬**にシンガポールに開催*

Semi Final Pitch会場（沖縄）



Final Pitch会場（シンガポール）



*上記予定は募集公開時点での見込みであり、実際のプログラムは上記と異なる可能性があります。

8 | エントリー方法

東南アジアVCからの資金調達を目指すスタートアップの皆様からのエントリーをお待ちしております

■ 応募フォーム

- 下記フォームよりエントリーください
<https://forms.office.com/r/GkeiGWbL1q>
- 必要項目と以下内容を含めた投資家向けの英語ピッチ資料をご提出いただきます
 - プロダクト/サービス（解決する課題とその方法）
 - ビジネスモデル/市場規模/競合優位性
 - 過去の実績と今後の展望/事業計画/東南アジア展開戦略
 - チーム（創業者・経営者のLinkedIn情報も盛り込んでください）

■ 応募締め切り

2025年7月25日（金） 23:59 日本時間

■ 結果のご連絡

2025年8月1日（金）（予定）

■ 参加費：無料

プログラム運営・参加費はJETROが負担します。各社の渡航費・宿泊費等は各自負担です

9 | 注意事項、免責事項

【注意事項】

- 現地渡航については原則意思決定権のあるCクラスの方の渡航をお願いいたします。
- 必要に応じて現地での交渉先との面談などにもメンターの他JETRO職員が同行をさせていただきます。プロジェクト参加後のアンケート等を通じて、成果把握、進捗確認などにご協力をいただきます。
- 本プログラムに選考通過後はジェトロ事業の紹介、成果報告のため外部公開をさせていただく場合がありますので、ご了承ください（内容は事前に確認をさせていただきます。）
- 応募にあたりご提出頂いた情報・資料は、運営者であるJSIPおよび審査に関わるAsia Venture Partners(AVP)に開示されます。予めご承知おき下さい。

【免責事項】

- 戦争、情勢不安、天災、感染症、その他の特別な事由により、渡航ができなくなった場合にも、参加企業が渡航に関連して支出した費用について、ジェトロは一切補償しないことを予めご承知おきください。
- 参加はジェトロが参加者として適当であると承認することを要件とします。ジェトロは、参加者が参加者の資格を有しないことが判明した場合、参加の承諾、取り決めをしたときも含めて何時でも、それらが無効とすることができます。この場合、参加者は、参加の無効に起因し又は関連して生じた如何なる損害についてもジェトロにこれを賠償請求できないものとします。
- ジェトロはできる限り正確な情報を提供するよう努力いたしますが、最終的な情報利用の採否は参加企業の責任と判断にておこなっていただきます。参加企業に提供した情報の利用に関連して、万一、参加企業が不利益を被る事態が生じたとしても、ジェトロは責任を負いません。
- プログラム応募にあたっては、募集要項に記載のすべての事項に同意をいただきます。

10 | お問い合わせ先



JETRO シンガポール（担当：山田、Carmen）
E-mail : spr_innov@jetro.go.jp

JETRO スタートアップ課（担当：田中井）
E-mail : ivd@jetro.go.jp



JSIP（担当：中村、沖、奥）
E-mail : takaki@jsip.asia, hirofumi@jsip.asia,
natsuko@jsip.asia